

**製品名: SNAP25 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03813**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SNAP25
別名	Synaptosomal-associated protein 25; SNAP-25; Super protein; SUP; Synaptosomal-associated 25 kDa protein; SNAP25; SNAP
遺伝子 ID	6616
SwissProt ID	P60880
免疫原	ヒト SNAP25 の合成ペプチド

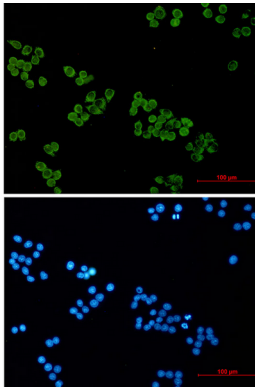
**背景**

SNAP25は、SNAREタンパク質であるシンタキシンおよびシナプトブレビンとコア複合体を形成し、Ca<sup>2+</sup>依存性エキソサイトーシスにおいてシナプス小胞と細胞膜の融合を媒介する。この複合体は神経伝達物質γ-アミノ酪酸（GABA）のエキソサイトーシスを担う。神経伝達物質の放出は、ボツリヌス毒素AおよびEによるSNAP25のタンパク質分解によって阻害される。SNAP25は、エンドソーム融合に関与するQ-SNAREとして二次的な役割を果たしており、このタンパク質は注意欠陥多動性障害（ADHD）の遺伝的感受性と関連している。

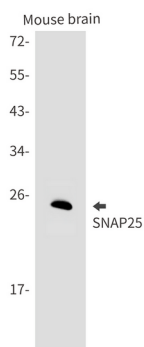
## 研究分野

神経科学

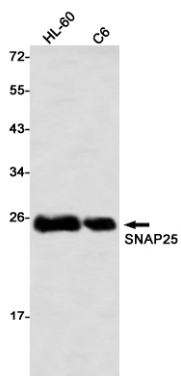
## 画像データ



SNAP25抗体とDAPI（青）を使用したHela中のSNAP25（緑）の免疫細胞化学分析。



SNAP25抗体を使用したマウス脳溶解物中のSNAP25のウェスタンブロット分析。



SNAP25抗体を用いたHL-60、C6ライセート中のSNAP25のウェスタンブロット分析